

## 平成30年度第1回青梅市文化財保護審議会会議録

日 時：平成30年5月8日（火）午後2時から午後3時30分まで

場 所：本庁舎議会棟3階大会議室

出席委員（敬称略）：河東義之、稲葉政満、保坂一房、棚橋正道、久保田正  
寿、西村慎太郎

欠席委員（敬称略）：山本勉、馬場憲一、沖川伸夫、神庭正則

事務局：岡田芳典教育長、渡辺慶一郎教育部長、北村和寛文化課長  
木下裕雄郷土博物館管理係長、岡本拓也郷土博物館管理係主任

開会（文化課長進行）

### 1 委嘱状の交付

教育長から各委員に委嘱状の交付

### 2 教育長あいさつ

### 3 正副会長の選任および部会長・部員の指名

会長に河東委員、副会長に稲葉委員を選出

### 4 協議事項

(1) 滝本の洪水防石の青梅市指定史跡の指定にかかる答申案について

久保田委員から3月21日に実施した滝本の洪水防石の現地調査結果の報告と、事務局から青梅市指定史跡の指定についての答申案について説明。

#### 質疑・応答・意見

【委員】答申案の中に、実測の面積を入れた方が良いと思う。

【事務局】承った。

【委員】提起書の中の参考文献の中にページ数を入れておいた方が良い。

【委員】「巨石」という言葉で良いのか。「岩石」はどうか。

【委員】「岩石」だと大きい岩というニュアンスが薄れてしまう。

【会 長】 答申書も提起書もこの案の通りで良いか。

【委 員】 異議なし。

(2) 今井城跡の活用および整備について

久保田委員から3月21日に実施した今井城跡の現地調査結果を報告。

質疑・応答・意見

【委 員】 今井城跡については、構築以前の墓域としての性格を合わせて把握する必要があり、整備については植生を含めた方針を立てていくべきだと考える。

【委 員】 景観の問題もあるが、転落防止柵の設置については、先行して行なった方がよい。

【事務局】 転落防止柵の設置について検討したい。また併せて、団体の方々と相談して、解説板に図面をいれるなど修正を行いたいと考えている。

(3) その他

質疑・応答・意見

特になし。

5 報告事項

(1) 平成29年度事業報告について

事務局から、平成29年度事業報告について説明。

質疑・応答・意見

【委 員】 子ども発掘体験塾は参加人員が延べ88名となっているが、具体的には青梅市と羽村市でそれぞれ何名ずつが参加したのか。

【事務局】 青梅市が9名、羽村市が10名である。

(2) 平成30年度事業計画（改訂版）について

事務局から、平成30年度事業計画（改訂版）について説明。

質疑・応答・意見

特になし。

### (3) その他

#### 質疑・応答・意見

【事務局】 3月9日に行われた文化審議会・文化財分科会の審議および議決を以て、青梅鉄道公園が保管している「ED一六形式一号電気機関車」が重要文化財に指定されることについての答申があった。

公益財団法人明治安田クオリティオブライフ文化財団で実施している「地域の伝統文化保存維持費用助成」事業について、虎柏神社祭礼行事の保存会が申請を行い、助成決定を受けることになった。対象は本坪鈴の取替えや巫女の衣装等にかかる費用で助成決定額は55万円である。5月15日には贈呈式が行われる。

国登録有形文化財の青梅織物工業協同組合の旧織物加工工場の外壁本体および木製の窓枠が劣化したため、補修工事を行なった。

東京都の指定有形民俗文化財の旧稲葉家住宅が、東京都景観条例にもとづく「特に景観上重要な歴史的建造物等」に選定された。

【委員】青梅織物工業協同組合の旧織物加工工場の補修工事について、アルミサッシをつける際に、従来の木製の枠材を破損しないようにしてほしいが、すでに終わったのか。

【事務局】すでに3月に完了している。

## 6 その他

#### 質疑・応答・意見

【事務局】 審議会委員の山本委員から、今後、金剛寺の菩薩立像を市の指定文化財にすることについて検討したらどうかとの話があった。

閉会（会長）